

平成20年度「専修学校を活用した再チャレンジ支援推進事業」成果報告書

プログラム名	社会人のキャリアアップ教育プログラム		
事業名	コンピュータ会計・税務申告短期集中講座		
法人名	学校法人 八文字学園		
学校名	水戸経理専門学校		
代表者	理事長 八文字敏宏	担当者 連絡先	教務部長 中村克巳 TEL 029-221-8771
<p>1. 事業の概要</p> <p>中高年・再就職希望者を対象にコンピュータを使用しての会計ソフトの操作方法や税務申告が出来るための税法知識の修得を目指して短期間で学ぶコンピュータ会計・税務申告短期集中講座。</p> <p>2. 事業の評価に関する項目</p> <p>①目的・重点事項の達成状況</p> <p>延べ30日で税務申告が出来る為に、日商簿記3級位までの簿記知識の理解及びコンピュータを使用しての会計ソフトの操作方法、並びに申告書作成に必要な所得税・法人税・消費税の基本的事項までの修得。</p> <p>②事業により得られた成果</p> <p>講座終了後によるアンケートより、簿記知識、コンピュータを使用しての会計ソフト入力、税法では所得税の申告書作成まではほとんどの方々の理解が得られた。小企業の決算・個人企業の所得申告は、ある程度までは独力で記載できる。</p> <p>③今後の活用</p> <p>特に自営業及び起業を考えている方々には、会計処理・税務申告は必修なので習った知識は十分使え大いに役立つ。一般企業への再就職となると、今の経済状況が大変厳しいのでさらにステップアップしないと高齢の方も含め事務関連職の求人は難しい。</p> <p>電話での問い合わせが多かったのはもっと早く講座開講の告知を知りたかったと言う意見が多く寄せられたので告知の期間を最低でも2ヶ月くらい取りたい。また、科目数を減らして各授業内容をもう少し発展させ再就職にもつながるようにしなければならない。</p>			

3. 事業の実施に関する項目

①履修証明書等

今回は、期間が短いせいもあり発行は考えなかったが受講者側に立てば、どんなことを学んだか証明が必要かもしれない。次回以降は、終了証明書の発行も検討していきたい。

②カリキュラムの内容

会計処理から税務申告までの講座を開講しているところは少ないと思われるので、この内容で次回以降も開講したいが、実践で考えるともう少し細かい説明も必要な科目もあるので今回より科目数を減らしてカリキュラム内容を再検討しなければならない。

③講座の実施

延べ30日では、もう少し足りないと感じられるので、あと10日延長して40日の期間が考えられる。講師の数や授業時間帯もあるので今後の検討課題である。

④支援対象者(受講者)の状況

40代以上の方が受講者の大半を占める。自営業の方々は、十分役に立ったと言われているが、50・60代の方々の中には現在も就職活動を続けられている方もおられる。経済状況が厳しいうえでの事務関連職への就職は、特に他の職種より難しい状況である。